

令和 6 年 12 月 10 日

国立大学法人浜松医科大学次期学長候補者の決定について

国立大学法人浜松医科大学学長選考・監察会議
議長 布 村 幸 彦

国立大学法人浜松医科大学学長選考・監察会議は、国立大学法人浜松医科大学学長選考規程第 7 条第 3 項の規定に基づき、次期学長候補者を決定しましたので、同規程第 7 条第 5 項の規定に基づき下記のとおり公表します。

記

1 氏 名 渡邊 裕司（わたなべ ひろし）

2 任 期 令和 7 年 4 月 1 日～令和 13 年 3 月 31 日

3 選考の理由

提出書類（履歴書・所信書等）、公開ヒアリング及び本会議による面接の結果を総合的に勘案して選考を行い、全会一致で、渡邊裕司氏が最も適任であると判断し、同氏を次期学長候補者として決定しました。

学長選考・監察会議では、同氏が「浜松医科大学長に求められる資質・能力」に照らして、優れたマネジメント能力と強いリーダーシップを発揮し、教育及び研究の推進、人材育成及び医療を中心とした地域貢献について積極的に取り組む者としてふさわしいと判断しました。

浜松医科大学の強み・特色を最大限に生かし、教育、研究、診療等を通じて社会の要請に応え、個性と魅力のある大学にするとともに、静岡大学との新法人設立・大学再編を早期に実現することで、両大学と静岡県の更なる発展に繋げるよう、同氏に期待します。

4 選考の過程

日 程	概 要
令和6年3月27日(水)	次期学長の選考に係る基準の策定
令和6年7月26日(金)	学長候補者の選考について(公示)
令和6年7月26日(金) ～ 令和6年9月4日(水)	学長候補者の推薦受付及び学長候補者の公募受付 学長候補者として、松山幸弘氏と渡邊裕司氏が推薦された
令和6年9月10日(火) ～ 令和6年9月27日(金)	推薦された学長候補者の書類受付
令和6年10月3日(木)	第4回学長選考・監察会議 ・学長候補者から提出された書類の審査 ・学長候補者に、松山幸弘氏と渡邊裕司氏を決定
令和6年10月3日(木)	学長候補者2名の経歴及び所信書の公表
令和6年12月10日(火)	公開ヒアリング及び面接の実施 第5回学長選考・監察会議 ・次期学長候補者に、渡邊裕司氏を決定